

給食内容

- ・幼児（3歳児～5歳児）は主食料が必要です。
- ・給食、おやつ（0～2歳 10時・15時、3～5歳 15時）があります。

食物アレルギー等のあるお子さんにご相談ください。



保育園ではこんな事業を行っています。

障がい児保育

障がいのある子どももいない子どもも、地域や保育園で共に育ちあう保育をすすめています。

地域交流活動

地域の子もたちを保育園行事などに招待して一緒に楽しんだり、保育園の屋上園庭で遊んだりします。また地域の施設との交流もあります。

子育て相談

子育ての悩みなど電話や来園時に受け付けています。
(受付:火～金曜日 午前10時～午後5時)

～保育園の配置図～

(保育園平面図)



社会福祉法人 晋栄福祉会

新福島ちどり保育園



〒553-0006

住所 大阪市福島区吉野1丁目5番1号

TEL 06-6136-8660

FAX 06-6136-8645

E-mail : hoiku-sf@chidori.or.jp

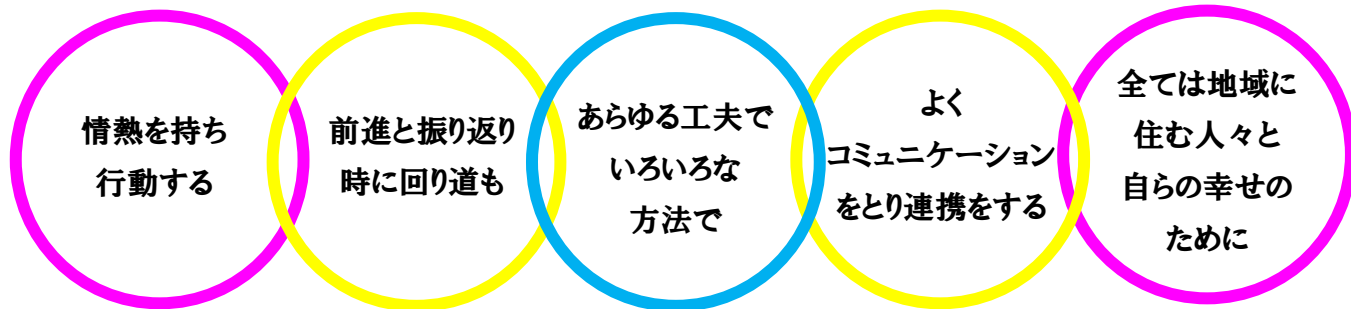
URL : <http://www.chidori.or.jp/>

阪神電鉄本線「野田」駅 徒歩約5分 / JR東西線「新福島」 徒歩約7分

地下鉄千日前線「玉川」 徒歩約6分

ふれあい・支えあい・笑いあい 住み慣れた地域で——。

法人理念「DO FOR OTHERS」



保育理念

- 子ども一人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園を目指す。

保育方針

- 思いやりと生きる力を養う
- 基本的な生活習慣になれ、自立させる
- 一人ひとりを大切にし、のびのび育てる
- 各種の体験と教育を積極的に行う
- 家族との連携をはかり、共に育む

保育目標

- 元気で生き生きとした子ども
- 明るく心豊かな子ども
- 友だちとよく遊び互いに認め合える子ども
- 自分で考え工夫する子ども

定員86名(0歳～就学前児童)

開園時間 午前7:00～午後7:30

〈延長保育時間〉

7:00～ 8:00(保育短時間認定の方は延長料金が必要です)

18:00～19:30(利用者は延長保育料が必要です)



7:00 9:00 9:30 10:00 11:00 12:00 15:00 16:00 18:00 19:30

乳児	順次登園	健康観察	検温	体操	おやつ	戸外遊び 散歩 コーナー遊び等	給食	お昼寝	おやつ	順次降園	延長保育	
幼児						戸外散歩 屋上遊び リズム制作 絵本の読み聞かせ等	給食	3・4歳 お昼寝 5歳 あそび				
	7:00	9:00	9:30	10:00			11:40	13:00	15:00	16:00	18:00	19:30

「絵本の読み聞かせ」

乳児期にたくさんの絵本と出会うことは、子どもの想像力を育み、物事を深くとらえて考えることのできる「ことばと心」が育ちます。絵本を通して子どもたちが、自分の目で見たものと知っていることばをつなげられる様に保育に取り入れていきます。



「食育」

食育年間活動を作成し、主に菜園活動、配膳活動、クッキング、バイキング等の生活体験を行います。毎日の給食をみんなで「おいしいね」「食べることが楽しいね」と感じられるよう、乳幼児期から健康な体づくりの基礎を身につけていきます。

「コーナーあそび」

子どもたちのさらなる成長の為にねらいを見据えて見守り、自分でやりたい遊びを見つけ、夢中で遊べるような環境を整えていきます。子どもの主体的な学びを育みます。



「異年齢児交流」

子どもたちが、年齢の枠を超えて共に学び合い「社会性」「協調性」「思いやりの気持ち」が育めるような活動をします。お散歩やお昼寝当番など日々の保育や行事で人と関わる力を育みます。



「安田式遊具」

子ども達が、「体を動かすって楽しい。もっとやってみよう！」という思いを大切に、いろいろな遊びを工夫してできる様、日々の遊びに取り入れます。運動が得意な子ども、苦手な子ども互いに意識し主体性をもって挑戦できるよう意欲を育みます。

主な年中行事

4月 入園式、進級式	10月 運動会、クリーンアップ
5月 子どもの日の集い、尿検査	11月 園外保育、内科健診、運動あそび参観
6月 虫歯予防デー、内科検診、歯科健診、 保育参観(幼児)	12月 クリスマス会
7月 七夕の集い、夏祭り、プール開き、 保育参観(乳児)	1月 お正月遊び 個人懇談
8月 夏まつり、平和の集い、プールじまい、 プール保育参加	2月 節分の集い、生活発表会、 ↓ 乳児クラス参観、懇談会
9月 おじいちゃんおばあちゃんと遊ぼうデー	3月 ひなまつり、お別れ会、お別れ遠足、 卒園式、新入児説明会・健診

- ・誕生会や身体測定、避難訓練は毎月行います。
- ・散歩や遠足は、年齢や季節に応じて出かけます。
- ・行事内容や日程が変更になることがあります。
- ・尿検査・内科検診・歯科検診を行います



法人理念 「DO FOR OTHERS」

ふれあい・支えあい・笑いあい 住み慣れた地域で。

情熱を持ち
行動する

前進と振り返り
時に回り道も

あらゆる工夫で
いろいろな
方法で

よく
コミュニケーション
をとり連携をする

全ては地域に
住む人々と
自らの幸せの
ために

◎保育園の活動で大切にしていること◎

「絵本の読み聞かせ」

「異年齢児交流」

「食育」



乳幼児期にたくさんの絵本と出会うことは子ども達の想像力を育み、物事を深くとらえ考えることのできる「ことばと心」が育ちます。子ども達が自分の目で見たと知っている言葉をつなげられるように保育に取り入れています。

人との関わりを大切に考え日々の保育や行事の中で自然とやさしく思いやりの気持ちを育むような活動をしています。

食育年間計画を作成し、おもに菜園活動、クッキング活動、配膳活動などの体験活動を行っています。子ども達が「食べることは楽しい」と感じられる様な食育を目指しています。

保育理念

子ども一人ひとりを大切に、保護者からも信頼され、地域に愛される保育所を目指す。

保育方針

<思いやりと生きる力を養う>

- ・異年齢児交流で小さい友だちに優しく面倒を見てあげたり、一緒に遊ぶ機会をたくさん作っています。
- ・さまざまな経験やいろいろな人と出会い、相手の気持ちを理解したり、自分で考え行動できるように子どもの思いを大切に育みます。



<基本的な生活習慣になれ、自立させる>

- ・食事・排泄・睡眠、身の回りのことなど毎日の生活に必要な基本的習慣は、子どもの「自分でしたい」という気持ちを大切に、1人1人に合わせ落ち着いた雰囲気の中で行うようにしています。



<一人ひとりを大切に、のびのび育てる>

- ・子ども一人ひとりの思いを大切に受け入れ「自分は愛されている」という自己肯定感を育みます。
- ・大切にされているという安心感が、いろいろなことに対しての意欲や自信につながるようにしています。



<各種の体験と教育を積極的に行う>

- ・いろいろな経験を通して思ったこと、感じたこと、イメージしたことなどをさまざまな方法で工夫しながら、表現できるようにしています。



<家庭との連携をはかり、共に育む>

- ・毎日の連絡帳や登降所時、子どもたちの1日の様子や成長などを伝え合い、保護者の方と共にお子様の成長を喜び支え合えるよう、連携したいと考えています。



安田式遊具

社会福祉法人晋栄福祉会

安田式遊具での遊びを通して、心と身体のバランスがとれた成長を促し、健康な体力づくりをしていきます。

“安田式遊具（鉄棒・ジャングラミング・平均台）”は、カラフルな色彩でできていることや、冒険心・集中力が最大限に引き出せるように、枠の長さ・幅・太さにこだわり設計されています。遊びの中で、ルールを守り友だちと仲良く遊ぶこと（社会性）や、子どもたち自らいろいろな遊び方を考え、繰り返し遊びこむことで、自然と体力（運動能力）が身につきます。

ぎゅーって手に力を入れて



やりたい！

できそう！

できた！

たのしい！



鉄棒をしっかり握って
足をバタバタ！！

